

建築学科			コンクリート工学特論				
学年	第5学年	担当教員名	三森敏司				
単位数・期間		1単位	後期	週当りの開講回数	1回	選択	履修単位
授業の目標と概要		コンクリートは最も主要な建築材料であり、コンクリートなくして建設工事なしとさえいわれている。コンクリートに関し、その製造・施工・管理・耐久性等に関する基礎的知識を修得し、コンクリート技術を総括的に学習し、コンクリート診断士、コンクリート主任技士やコンクリート技士の資格試験に対応できる能力を身につけることができる。					
		釧路高専目標	D:100%		JABEE目標	d-2-a	
履修上の注意 (準備する用具・前提となる知識等)		将来ゼネコン希望の学生は是非履修してほしい。					
到達目標		資格試験模試等の正解率 65%以上を取ることができる。					
成績評価方法		合否判定:2回の定期試験結果の平均が60点以上であること。 最終評価:2回の定期試験の結果の平均(90%)と授業への積極的参加の評価(±10%)。					
テキスト・参考書		テキスト・参考書 テキスト:プリント 参考書:JASS5鉄筋コンクリート工事(日本建築学会) 参考書:図解コンクリート事典(オーム社) 参考書:コンクリート技士合格必携(技術書院)					
メッセージ		資格試験に向けた取り組みをしよう!					
授 業 内 容							
授業項目				授業項目ごとの達成目標			
前期中間試験							
前期期末試験							
ガイダンス(0.5) コンクリートの材料(2.5) コンクリートの製造(1) まだ固まらないコンクリートの性質 (1.5) コンクリートの施工(1.5)				各タイトルの復習を講義前に行い、理解を深めることができる。 ビデオ教材を使用し、視覚による効果的運用で理解する能力を身につけることができる。			
後期中間試験				実施する			
硬化コンクリートの性質(3.5) 各種コンクリート (1) コンクリート技士試験の模擬試験と解説(2) コンクリート診断士ガイダンス(0.5)				各タイトルの復習を講義前に行い、理解を深めることができる。 ビデオ教材を使用し、視覚による効果的運用で理解する能力を身につけることができる。 資格試験に向けた模擬試験の実施により、傾向と対策が認識できる。			
後期期末試験				実施する			